

# 立命館法學

2022年 第4号

## 論 説

- 「他者による葬祭可能性の減少」と死体遺棄……………松 宮 孝 明…( 1 )  
 ——福岡高判令和4・1・19の問題点について——
- 犯罪と行為・社会・法益・法的関係(3)……………生 田 勝 義…(24)  
 ——タトゥー事件最高裁決定を受けて犯罪類型の相対性を考える——
- AIの利活用における刑法上の諸問題(3)……………日 原 拓 哉…(49)  
 ——利用者と製造者の刑事責任を中心に——
- 「あおり運転」に関する  
 2020年交通関連法改正の検討(2)……………方 牧 雲…(114)
- 計画確定決定が不可争になった後の救済(2・完)……………湊 二 郎…(172)
- 公判中心主義と被疑者・被告人の権利保障(5)……………延 秀 斌…(193)  
 ——韓国の刑事訴訟法との比較研究——
- 不動産譲渡担保権・留保所有権の対抗要件と他の不動産担保権との優劣関係、  
 債権譲渡担保権の対抗要件の在り方など……………生 熊 長 幸…(247)  
 ——「担保法制の見直しに関する中間試案」に寄せて——
- 通信の秘密・データ保護の観点からの「デジタル遺品への相続人の  
 アクセス」に関する批判的考察(2・完)……………臼 井 豊…(295)  
 ——本家マルティニーの最新動向と新たなTTDSG4条の規定を中心に——
- 複数行為者の不法行為に関する  
 基礎理論的考察(2)……………尾 藤 司…(345)  
 ——民法719条1項後段の責任の意義と限界——
- 婚姻法の再定位：  
 フランス民法典の変遷から(7・完)……………松 本 薫 子…(408)
- 人権条約の下で国家が負う義務の特殊な性格が条約義務不履行に  
 対する締約国の国家責任の内容と実施に及ぼす  
 影響について(2)……………薬 師 寺 公 夫…(469)
- 家庭教育における性別役割分業……………徳 久 恭 子…(512)  
 ——変質する家族像を手がかりに——

## 研究ノート

- 大審院(民事)判決の基礎的研究・19……………木 村 和 成…(566)  
 ——判決原本の分析と検討(大正12年6月分)——
- 2022参議院選挙における政党の宣伝……………村 上 弘…(595)  
 ——自民「1強」、立憲民主の弱点、維新のポピュリズム技術——